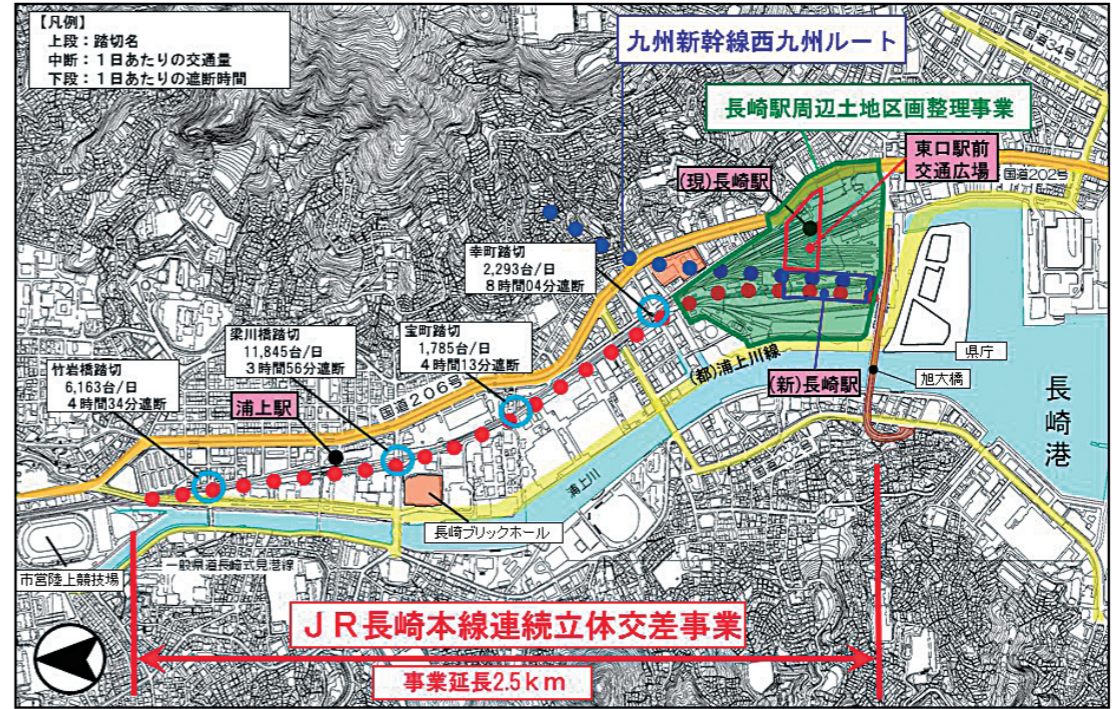


JR長崎本線(浦上駅〜長崎駅間)が

令和2年3月28日高架線路へ切り替わります!

浦上駅から長崎駅間の踏切による交通渋滞の解消等を目的に、県とJR九州が進めてきたJR長崎本線連続立体交差事業により、鉄道が高架線路に切り替わるとともに、新しい長崎駅と浦上駅が開業します!

1. 事業概要



- ➔ 事業延長 / 約2.5km
- ➔ 除却踏切数 / 4箇所(竹岩橋踏切・梁川橋踏切・宝町踏切・幸町踏切)
- ➔ 事業施工期間 / 平成21年度～令和3年度

現況



梁川橋踏切の現況
踏切により緊急車両の通行が遮断される事態が発生しています。



国道206号茂里町交差点の現況
踏切により渋滞が発生し、国道まで影響しています。

整備イメージ



整備前



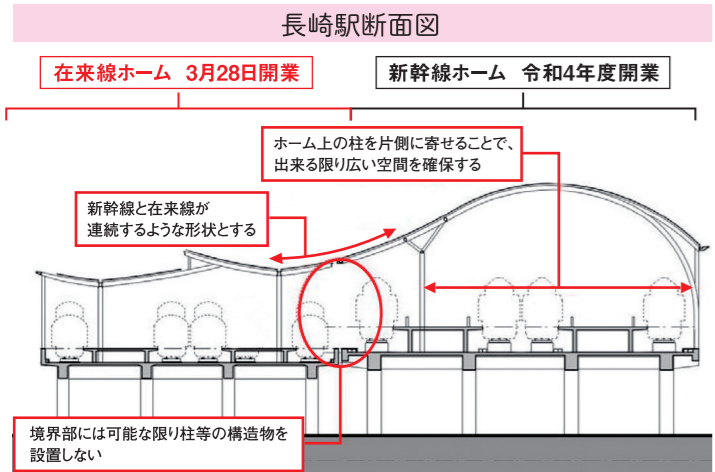
整備後

鉄道が高架線路に切り替わり、踏切が取り除かれるため、交通渋滞等が解消されるとともに、東西市街地の一体化によるまち全体の発展やにぎわいの創出が期待されます。

2. 新しい長崎駅舎のデザイン

長崎駅舎のデザインは、「長崎駅舎・駅前広場等デザイン基本計画」に基づき、国際観光文化都市の玄関口として、「長崎らしさ」を具体的に形として表したものとなっています。

- デザインコンセプト**
 - 大きく印象的で見通しが良く分かりやすいホーム空間
 - 南北方向へ「抜け」を確保し、海への方向性を感じさせる空間
 - ガラス壁面や膜屋根により全体的に明るい空間
 - 新幹線と在来線の間に仕切り壁など遮るものを排除し、一体に感じられる空間 など



長崎駅断面図



長崎駅外観イメージ(在来線側)

長崎駅外観イメージ(新幹線側からの眺望)



長崎駅内観イメージ



3. 長崎駅開業時の歩行者通路について

新しい駅舎の西側には、駅前広場と道路(長崎駅西通り線)が新たに整備され、西側からのアクセスが可能となります。

駅舎の東側では新幹線事業や土地整理事業が工事中であるため、右図の通り工事箇所を迂回して歩行者通路を設置いたします。しばらくの間は約350mほど迂回していただくこととなりますが、今後の工事の進捗に合わせて、段階的にルートを切り替えていく予定です。

長崎駅周辺が長崎の玄関口にふさわしい魅力ある場所となるよう整備に努めてまいりますので、事業へのご理解とご協力をお願いいたします。

